

月刊 あなたにこの本を！ 令和元年 6 月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。



…字が大きめ



…中高生にも



…図・写真が多い

※価格のあとの()内の番号は、大阪市立図書館書誌IDです。

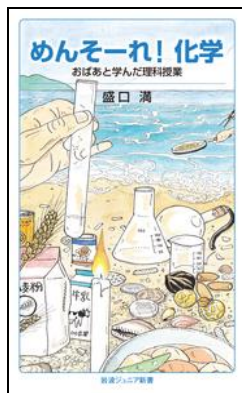


損する顔得する顔

山口真美 著
朝日新聞出版 1400 円
(0014576692)

ジャンル：知識・教養を深める

美女は得をするのか、ポスターで選挙の当落が決まるのか、「妹は姉より美しい」は真実か。日本顔学会の理事を務める著者が、顔の持つ影響力とその役割について心理学の視点で解き明かす。信頼される表情の作り方や、たくさんの顔を一度に記憶する方法、サングラスで目を隠す欧米人とマスクで口元を隠すアジア人の違いなど、興味深い話題が満載だ。「顔を使いこなす」ためのヒントとなる本書を読めば、自分の顔に新たな発見があるかもしれない。[469]



めんそーれ！化学 —おばあさんと学んだ理科授業—

盛口 満 著
岩波書店 880 円
(0014618090)

ジャンル：知識・教養を深める

博物学者でイラストレーターの著者が、沖縄の夜間中学で行った化学の授業を紹介する。生徒は戦中戦後に学校へ行けなかった 60 代以上の女性が多く、肉じゃが作りや石けん作り等の授業を通して、日常生活と化学の関わりを知っていく。実験中も自分の人生経験を基にした質問が絶えず、教室は活気と学ぶ喜びに満ちている。教える以上に多くのことに気づかされる著者の様子が印象的だ。要点がコラムやメモで解説され、化学の入門書としても楽しめる。[430]



ペットボトルは英語じゃないって知っとうと!?

アン・クレシーニ 著
ぴあ 1000 円
(0014550427)

ジャンル：知識・教養を深める

ペットボトルやSNSは日本国内でしか通じない単語だ。日本で英語だと勘違いされている言葉を、アメリカ生まれで北九州大学准教授の著者が楽しく考察し、英語での正しい言い方を紹介する。ワンピース、ツーショットなど数字が付くものや、マイルーム、マイナンバーなどマイが付くものといった日本独自の英単語の組み合わせがグループに分けて整理され、わかりやすい。サラリーマンやパンなど、日頃何気なく使っている言葉に対する小さな発見がある。[814]

ザ・ディスプレイスト ―難民作家 18 人の自分と家族の物語―

ヴィエト・タン・ウェン 編 山田 文 訳
ポプラ社 1700 円
(0014636141)

ジャンル：現代社会を見つめる

本書は、かつて難民だった作家 18 人が自らを語るエッセイ集だ。ある作家は、祖父からもらった大事な名前をアメリカ風に変えるに至るまでの胸の内を語る。また、ある作家は、食べ物などを他人からの施しでまかなう生活の中、代金を払ってポストカードを手に入れたエピソードを語る。空爆などの悲惨な体験より身近なことに頁が割かれる。作家たちが紡ぐ文章からは、難民になり、アイデンティティや尊厳を失うつらさが静かに胸に迫ってくる。〔Gクウエ〕

いちばんやさしい美術鑑賞

青い日記帳 著
筑摩書房 920 円
(0014540715)

ジャンル：知識・教養を深める

本書は、1年に 300 以上の展覧会を鑑賞する美術ブロガーである著者が、作品鑑賞のコツを紹介した入門書だ。特定の色を意識して絵を見ると、例えばピカソの『花売り』では描かれた女性の手の中で一つの爪だけが赤いことなど、新しい発見をすることができる。水墨画では対角線に注目すると構図の妙を楽しめる。国内所蔵の美術作品を題材に、作者や作品の背景も含めて分かりやすい解説がされ、新鮮な気持ちで近くの美術館に出かけてみたくなる。〔707.9〕

物流危機は終わらない ―暮らしを支える労働のゆくえ―

首藤若菜 著
岩波書店 820 円
(0014618096)

ジャンル：現代社会を見つめる

2016 年のヤマト運輸の残業未払い問題を発端に、社会の物流への関心が高まった。本書では、物流業界の抱える問題をドライバー、事業主、各種団体、行政などへのインタビューをもとに解説する。業務量適正化に向けて様々な取り組みはされたものの、増大する宅配件数やドライバーの人手不足など構造的な問題は未だ解決されていない。適正な労働環境を維持するためのルール作りの重要性を著者は主張する。当たり前にある便利さを失うことに警鐘を鳴らす一冊。〔685〕

大阪市立図書館では、図書館で受け入れた一般成人向け新刊図書から、「あなたにこの本を！」選定委員会で推せんする図書を選び、「月刊あなたにこの本を！」を発行しています。生涯学習に役立つよう、また、多くの人々に読書に親しんでいただけるよう、幅広い視点で図書を選んでいきます。

バックナンバーは大阪市立図書館ホームページ「あなたにこの本を！」でご覧いただけます。
大阪市立図書館ホームページ <https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>